

2024年2月14日

各位

会社名 ロイヤルホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 阿部 正孝  
(コード: 8179 東証プライム、福証)  
問合せ先 執行役員経営企画部長 富永 章嗣  
(TEL 03-5707-8852)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2023年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 配当の内容

##### (1) 普通株式

	決定額	直近の配当予想 (2023年8月4日公表)	前期実績 (2022年12月期)
基準日	2023年12月31日	同左	2022年12月31日
1株当たり配当金額	20円00銭	18円00銭	10円00銭
配当金総額	994百万円	—	497百万円
効力発生日	2024年3月28日	—	2023年3月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

##### (2) A種優先株式

	決定額	直近の配当予想 (2023年8月4日公表)	前期実績 (2022年12月期)
基準日	2023年12月31日	同左	2022年12月31日
1株当たり配当金額	85,000円00銭	同左	85,000円00銭
配当金総額	255百万円	—	255百万円
効力発生日	2024年3月28日	—	2023年3月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社では新型コロナウイルス感染症の影響が広がる以前においては、内部留保資金を確保しつつも業績と連動した株主配当を継続的に実施し、株主への長期的かつ安定的な配当を株主還元の基本方針としてまいりました。

当期の期末配当につきましては、原材料価格高騰の継続やウクライナ侵攻の長期化に加えて、パレスチナなどにおける新たな地政学リスクの顕在化、為替相場の急激な変動、労働力不足の深刻化等、事業環境の変化やさらなる不確実性の高まりがございますが、当社グループの業績および経営環境が確実に回復しつつあること、並びに株主還元について早期にコロナ禍前の水準への回復を目指すとの基本方針等を総合的に勘案し、直近の配当予想から普通株式1株につき2円増配し、20円とさせていただきます。また、A種優先株式につきましては、定款および発行要項の定めに従い、上記配当とさせていただきます。

以上